

学 校 だ よ り
は す

ぬ ま

ち ゅ う

か が み

蓮 沼 中 鏡

平成26年度 第16号

平成27年2月9日発行

大田区立蓮沼中学校

校長 大原章博

体験学習を通じて

1月の下旬は、各学年でいろいろな体験学習がありました。オーケストラ鑑賞教室(1年、I組)・社会科見学〔都内めぐり〕(1年、1I)・職場体験(2年)・連合球技大会、ワークショップ(I組)・席書会(代表生徒)です。

体験学習のねらいは、体験を通じて生徒が自ら「何を気づくか」ということにあります。正解を出すというのではなく、体験をしている中で何かに気づき、感じ、行動し、自他を理解して自分自身の変容を目指すものです。つまり、直接的なふれあいによって生徒の内面に心の動きや自分と他の人との関わり、学習に対する興味関心を感じ取ることができるのです。この体験を通じて、生徒は「生きる力」を身につけていくようになり、成長するのではないのでしょうか。ここでいう「生きる力」とは、主体的創造的な問題解決力、豊かな人間性、たくましく生きるため健康やバランスのとれた力を指しています。

今の子どもたちは、物質的豊かさと便利さの中で生活をしています。一方、生活体験、自然体験が著しく不足し、家事の時間も極端に少ないと言えます。だからこそ、学校と地域が協力して、生徒に実体験を味あわせ、自然や社会の現実に触れる実際の体験が必要だと思っています。感動したり、驚いたりしながら『なぜ、どうして』と考えを深めていってほしいものです。

職場体験を終えて

2学年担当 藤原 雅子

2年生は1月27日(火)から3日間、様々な職場に分かれて職場体験を行いました。普段経験することのない緊張感をもって臨み、仕事の厳しさや楽しさ、働くことの大切さを実感した貴重な体験になりました。この体験で得たことを将来社会に出て自立していくための進路や職業の選択を考えるきっかけにしていくことを願っています。

◆ 生活を快適で安全に送るためには必ず誰かの苦労や頑張りがあるということを学びました。厳しい環境の中で仕事をすることの辛さを実感しましたが、寒かったけれど楽しく、やりがいがありました。これからは、自分達の安全には他人の努力があるということをふまえて生活していきたいです。(生徒作文より)

◆ 社会の大変さを学びました。2日目、先生のお話を聞き、とても優しい方だと思いましたが、その後見たDVDの中で、弟子の方に厳しくされているのを見て、社会に出ることは甘くないということを知りました。先生がおっしゃっていた、挨拶や返事がとても大切だということも学びました。今回学んだことを参考にして、進路や今後のことなどを少しずつ考えていきたいです。(生徒作文より)



連合球技大会

1組担当 西岡 健



1月30日(金)連合球技大会が大森スポーツセンターで行われました。

種目はバスケットボールで、区内7校から154名の生徒が参加しました。朝から気温が低く、雪の降る1日となりましたが、電車が止まることもなく予定通りに実施することができました。この日のために、10月から毎日の体育の時間を中心に、1組バスケットボール部などで、一生懸命練習をしてまいりました。開会式では3年生の中山君が「全力で正々堂々とプレーする」と選手宣誓を力強く行い、競技が開始しました。選手も、応援する生徒も、声をかけ合い、力を合わせて一丸となって勝利を目指しました。1年生は、はじめての球技大会で、懸命にボールを取りに行く姿が見られ、2、3年生は昨年よりも成長したたくましい姿が見られました。練習以上の力を発揮し、多くのシュートを決めることができた生徒。最後の一秒まで懸命に走り続けた生徒がいて、選手も応援する人も感動のある大会となりました。他校同士の試合も懸命に応援し、交流を深めることができました。後日に書いた作文では、多くの生徒が「シュートがたくさん入ってうれしかった!」、「負けてしまったけれど全力でプレーしたので悔いはない」といった清々しい文章を書いていました。一人ひとりの悔しい思いも、うれしい思いも、今後の成長へとつながるものと思います。当日は多数の保護者の皆様、PTA会長様に応援に駆けつけて頂き、惜しみない声援と拍手を頂戴し、とても生徒の励みとなりました。

本当にありがとうございました。



社会科見学 [都内めぐり] を終えて

1学年担当 金子 友子

1月27日は朝のうちに雨が上がり、天候に恵まれ都内めぐりが始まりました。浅草をチェックポイントとし、上野、皇居付近、東京タワーなど見学地を班ごとに計画し、回りました。



班行動を通じ、自分勝手な行動をしない、自分の仕事をきちんとするなど、協力することの大切さを学びました。

今まで電車に乗ることが人任せだった生徒も、次の行動を自分で意識し確認して行動し、成長がみられました。友だちとの絆の深まりを感じた生徒もいました。時間や公共のマナーを守ることを意識することや途中出会う人に挨拶することなどの目標を持ち行動することができました。

博物館や美術館では様々な展示物に感動したり、東京にこんなところがあるのだと驚いたり、数多くの発見もありました。昼食ではもんじゃの焼き方を習い、自分たちで決めた場所で班の仲間と食べることで、よりおいしい食事を楽しめました。



途中外国人に話しかけられ、国際交流をはかった班や、お店の人に親切にしてもらい温かいふれあいに感激した班もありました。

実行委委員会で話し合ったルールや時間を守り、安全に行動できたことは、自信を深め学校生活に活



かせることも多くあります。楽しく社会科見学をできたのは、お互いに自覚を持ち行動できたことが何より大きく、これからも自分たちで考え、協力することを意識してほしいと願っています。

生徒の活躍

読書感想文…東京都コンクール佳作(1年・竹内)

大田区コンクール最優秀賞(1年・竹内)、優秀賞(3年・松野)

剣道部…大田区新人大会 男子個人第3位(1年・山崎) 1/31